

## 《Voice》山の会が能登半島でボラ活動をするわけ 理事 林憲男

大阪労山の各会が白馬岳や天狗岳を登っていた5月上旬、私たち八尾山の会3人は石川県七尾市にいた。能登半島地震で被災を受けた方へ災害ごみの撤収作業をしていたからだ。能登半島でのボランティア活動は今回が2回目で、初回は3月末に志賀町で活動した。

私たちは登山という趣味をもった人で構成する団体である。地震や水害で被災された国民を救うなんてことは、会則のどこにも書いていない。せっかくの日曜日、慈善活動なんかせずに行きたい山に登ればいいのである。

なぜ、ボランティア活動をするのか。理由は二つある。能登半島支援以前に当会は、八尾障害者ハイキングや高安山クリーンハイクの市民行事を継続してきた土壌があった。さらに集中豪雨で被災した倉敷市真備地区へのボランティア活動を6年前に経験していた。そこで経験してわかったことは、やってみると楽しいのである。いろいろな人たちと出会えるからである。

楽しいことは、ふだん活動している山仲間と共有すれば、楽しさも倍増する。行政が遅々として進めていない復興対策を、われわれ民間人が側面から支援するのだという命題を大上段に構えるだけなら仲間は集まらない。

二つ目の理由は、山登りする人の身軽さや行動特性にある。幸か不幸か、当会は高齢者の集団である。子育てに忙しい時期は過ぎた。日程的に融通が効く。しかも体力がある高齢者だ。ヘルメットやシュラフ、登山靴も自前で持っている。石川県ボランティア対策本部は、応募者に安全靴を持参するように求めている。安全靴は持っていないなくても、厚底の登山靴を履けばガラス破片が散乱した現場や釘が突起している現場で作業できる。

地震発生から数ヶ月経ち、県内ではボランティア受け入れ態勢が整ってきた。1回目は金沢市のホテルに前泊したが、2回目の5月は七尾市のテント村を利用した。登山家の野口健さんが代表を務めるNPO団体と岡山県総社市などが、ボランティアが宿泊できるテント100張を野球場に設営したのである。テント泊できるのは私たちとしては好都合だった。

だから、山の会はボランティア活動をする。七尾市の時は会内で希望者が6人出たが、受け入れ側が定員に達し3人に絞らざるをえなかった。第3次隊はメンバーを替え能登へ派遣する計画を練っている。七尾での活動は中路報告(次ページ)に詳しい。(はやしのりお、八尾山の会事務局長)

## 《寄稿》七尾市民の心こもるみそ汁に力をもらう

中路 尚子

5月3、4日の二日間、石川県七尾市で被災地支援のボランティア活動を行いました。八尾山の会から参加した3名は、経験者1名、未経験者2名です。2日23時八尾を出発し、3日4時30分にテント村着。仮眠後、七尾市文化センターに本部を置くボランティアセンターへ徒歩で移動しました。

5月3日は、地震から124日目。ボランティアセンターで班分けとオリエンテーリングがあり、見知らぬ者同士で班を編成し活動します。送迎、軽トラ、2トン運転手に免許のある人が次々立候補していき班メンバーが決まり、そこにリーダー、保健係りなど役割分担をします。班は8班ありました。「バディコン」と呼ばれる携帯電話とトランシーバーが一体になった機器を持ち、リアルタイムでやり取りをして活動します。私たち3名（1名は2トン運転手）を含む8名で3件のお家の片づけを依頼されました。

本部から「“災害ゴミ”とは言わないでください。地震が起きるまでそれは家族にとって大切な家具や品物です」との指示がありました。依頼主宅から畳やタンスなど家族だけでは処分できないものを運び出しました。廃棄物はかなり細かく分別しました。少し早めに作業が終わったと思ったら、本部から追加の指示があり4件目に向かいました。

作業をやり終え、テント村にチェックイン。テント泊できるだけでもありますがたいのですが、夜ご飯を地元ボランティアの方が作ってくれていました。ごはん、肉じゃが、タケノコとアスパラの天ぷら、海老だしのイワシのつみれとセリ入りみそ汁、キムチなど御馳走です。コーヒー、紅茶、お茶なども自由に飲めるようにセッティングされていました。県外ボランティアに対して地元ボランティアが支える関係が、ここにはありました。日中24度、夜4度というかなり温度差がある中、テントでは疲れもあって熟睡できました。

5月4日、地震から125日目。この日は10班あり、私たちの班は10人でした。3件の依頼主さん宅で作業しました。そのうち1件は、外壁がはがれた家での作業。コンクリートに針金が混入している壁材は切断しにくく重さもあり、前日より暑く作業がはかどらず難儀しました。

作業後は、みなさんから感謝されました。飲食店や温泉施設どこへ行ってもお礼を言われました。疲れはあるものの被災された方々から力をもらい、感動の二日間でした。

(なかじなおこ、八尾山の会会長)

# 2024 年救助隊 沢搬出訓練のお知らせ

主催 大阪労山救助隊

大阪労山救助隊より 2024 年沢搬出訓練のお知らせです。

下記要領で沢搬出訓練を行います。

日時：2024 年 6 月 16 日（日）8:30～15:00 ごろ（雨天の場合中止）

集合場所：奈良県吉野川 公衆トイレ横の駐車スペース（予定）

〒637-0024 奈良県五條市滝町（下記地図の赤枠）

<https://www.google.com/maps/@34.3538055,135.7488773,17.5z?entry=ttu>



訓練場所：奈良県 吉野川（予定）

持ち物：沢装備（ヘルメット、ハーネス、沢靴、ライフジャケット等）、日帰り用登山用具

訓練内容：対岸までロープを使った渡渉（三角渡り）、うつ伏せで溺れている人の気道確保、10～30m のロープ投げ、心肺蘇生

みなさまのご参加お待ちしております。

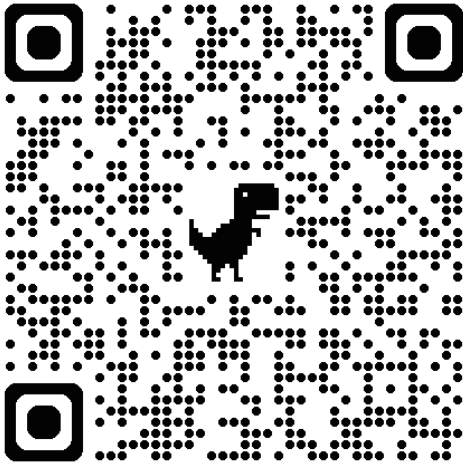
集合場所、訓練場所が変更時は申込メールに連絡いたします。

申し込み方法： 下記 URL の Web フォームよりお申し込みください。

申し込み期限： 6月9日まで

<https://forms.gle/PtLCcNBfRDyGcuB59>

スマートフォンからは以下 QR コードを読み取ることもお申し込みできます。



問い合わせ先： [rosan.rescue@gmail.com](mailto:rosan.rescue@gmail.com)

沢搬出訓練担当： 吉田・小野・木田

# こどもの冒険学校参加者募集

National Institution For Youth Education  
 国立青少年教育振興機構  
 「子どもゆめ基金助成活動」

夏休みには ぜひ自然の中で、めったできない体験にチャレンジしてみませんか。  
 緑豊かな滋賀県比良山系で、川遊び、わらじ作りなどの野外生活を楽しみましょう。



写真は、過去の一例です

スケジュール	
8月24日	土曜日
11:00	現地集合
12:00	川遊び
15:00	ワラジ作り
19:30	キャンプファイヤ
22:00	就寝
8月25日	日曜日
6:30	起床
9:00	火起こし体験、昼食作り
12:00	川遊び
14:30	現地解散

- 【日 程】2024年8月24日(土)～25日(日) 1泊2日
- 【場 所】大津市立 葛川青少年自然の家(滋賀県大津市坊村)
- 【費 用】子供 1人4,500円 大人1人4,500円(同額です)  
 (大津市民は 500円引き)

食事3食含む宿泊費+保険代や材料購入などの参加費の合計です。  
 初日の昼食、現地までの交通費は含みません。

堅田-葛川青少年自然の家間の往復バスをチャータします。  
 ご利用者は、別途、往復利用料の分担必要、2,000円(大人) 1,000円(小学生) 園児は無料

## 【募集対象・人数】

- ① 小学1年以上、中学3年生までを対象としています。
- ② 親子での参加を基本とします
- ③ 定員 こども20人 定員になり締め切ります。
- ④ 申し込み 8月18日(日) 締め切り  
 ・弟さん、妹さんなど については、お問い合わせください。

## 【活動内容】

キャンプファイヤ、川遊び、わらじ作り、食事も自分たちで作ろう！

## 【2024年こどもの冒険学校 参加申込書】

参加者氏名	ふりがな	生年月日	血液型	交通手段
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	自家用車、 堅田から 往復バス
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
		年 月 日	A, B, O, AB, 不明	
住所	〒			
電話		Email		
緊急連絡先		アレルギー	あり	なし

## 【申し込み・問い合わせ先】

以下の担当者まで

## 【主催団体】 大阪府勤労者山岳連盟

〒553-0006 大阪市福島区吉野3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内  
 TEL 06-6467-8544 <http://bokengakko.aikotoba.jp>

## 【担当者・指導者名】 大見親観(自然体験活動NEALリーダー)

TEL 075-712-6901 (21時まで) PDC00616@nifty.com

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。  
 撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。  
 なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

# 大阪労山「山の教室」

講座の種類に関して、事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

※2 講座の日程変更があります。ご注意ください。

9/3・8 アルパインクラミングのための確保 → 10/1・6

10/1 パーティー論リーダー論2（法律） →10/22

## ◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月10日(水)	山の気象をどのように予想するか	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月16日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	木村治朗	三宅康文	¥500	15
4月21日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000	15
5月18日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月19日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(火)	パーティー論リーダー論1(概論)	リモート併用	中川和道		¥500	—
5月24日(金)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	木村治朗	三宅康文	¥1,000	10
5月26日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	木村治朗	三宅康文	¥1,000	10
6月4日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月12日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月18日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月2日(火)	遭難事例研究(無雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	20
10月1日(火)	アルパインクラミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	富永 公夫	¥500	12
10月6日(日)	アルパインクラミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	富永 公夫	¥1,000	12
10月22日(火)	パーティー論リーダー論2(法律)	リモート併用	中川和道		¥500	—
11月9日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月10日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
12月3日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月17日(火)	遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	20
1月15日(水)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月21日(火)	山の病気予防	座学	中川和道		¥500	20

## ◆6月・7月の講座

### ➤ 遭難事例研究（無雪期）入門編 座学

日時：6/4（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所（Zoom 併用）

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S11694473/



事故に遭わないためには、他人の事故から教訓を学ぶことが有益です。ところが事故の雑誌記事や事故報告書はなかなか読みにくいもの。そこでこの講座では「どう読み込めばいいか」の事例を講演します。会社などで事故分析に使われていたツリー分析という図形を使い、パワーポイントなどで分かりやすくお話ししますので、初めての方もご安心下さい。

今回の事例は…

A：トムラウシ山遭難（2009年7月16日）：低体温症で8人死亡した事故です。

[文献1]「トムラウシ山遭難事故調査報告書」でWEBを検索。

[文献2]羽根田・飯田・金田・山本「トムラウシ山遭難はなぜ起きたのか」ヤマケイ文庫2012

B：北岳滑落遭難（2007年6月）：生還の教訓を学びます。

[文献1]羽根田治『滑落遭難』（ヤマケイ文庫2013年）p. 172

### ➤ 応急手当 入門編

日時：6/12（水）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S24785920/



山で仲間がけがをしたりや病気になったとき「何をしたらよいかわからない」「かえって悪化させるかもしれない」との思いから応急手当に踏み切れないということがあられるようです。この講習会ではそのようなことがないように JPTEC のテキストに準じて傷病者への対応手順を学びます。また傷病者への取りつき方、頸椎保護、回復体位、けが（洗浄、止血、ドレッシング）、よくあるねんざ・骨折の手当、熱中症対策などを皆さまと一緒に勉強しましょう。

### ➤ 夏山の気象 座学

日時：6/18（火）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S69930015/



夏山の気象に関する基礎的な事項を夏山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから、それぞれ何に着目して山の天気をどう予想するかを解説します。

➤ **遭難事例研究（無雪期）実用編 座学**

日時：7/2（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S82299274/>（6 月から）



今回は事務所で対面とします。Zoom ではありません。

山岳遭難全般のワークショップを実施します。興味がある方、おいで下さい。

目標：大阪府連事故事例集 2021「事故防止は仲間の知恵で」の続編を、将来自分で作れるようになること。

基本講義：遭難とは 事故とは 事件とは 下山遅れは 事故ではない など

作業：ツリー分析図を作ります。文献は事前に個別相談とします。



## 2024年4月25日 大阪労山理事会議事録

**事務局** ・2024年度総会 2025年3月9日国労会館大会議室予約済み

・能登地震復興ボランティアどう進めるか？

八尾山の会 中路さんからの情報 八尾は5/2発 3-4日の予定（詳細は今号）

### 予算外の支出 承認事項

- ① 6/29-30「平和と登山全国集会」に大西常任を派遣することとなった。費用補助は全国からあるが金額は今月末の全国理事会で決まる 費用約4-5万円を理事会で承認
- ② 今後このような事態にならないように、常任理事会は全国行事が発表された段階で派遣の可否、予算化の可否を討議することとする
- ③ 平和行進ののぼり旗のポール購入 重く古いので…9000円 期末に各専門部とも棚卸を

### 組織部

1. 組織担当者会議 会員拡大を推進する会議 ・日程：2024年 9月 5日（木）  
・会議内容： 内容や講師、リモートとの併用等は5/9に検討
  2. 大阪労山クラブ交流会（集会） 泊り又は日帰り？ 日程：案 11月10日（日）又は、平日に？ 5/9に検討 報告：海外登山報告の案  
※若い人たちの会に参加することができる内容を聞いてみる。
  3. 全国ハイキング交流集会 10月5日（土）～6日（日） 東海地区 詳細が決まり次第派遣メンバーを決める。
  4. 総会時に出た意見について 組織部で検討
- a) 会員のつながりを強める活動。 普段参加しない会員等との交流、会員対象の登山講習
- ① 長距離縦走 一般参加者へ向けた会員拡大（無料の労山リーフレットを配布）  
リーフレット内の大阪労山の宣伝文書（枠内）は組織部で案を作成。  
ダイトレの下見（足慣らし）山行を取り組んでいる会があればHPで紹介して、一般参加者の会員拡大につなげる。
  - ② 連盟の山の教室・登山教室などを呼び掛けるオワフメールを、各会で会員へお知らせをして呼び掛けてもらう。参加者には参加費（補助）を各会で負担してもらい参加者を増やす。（各会と連盟の繋がり）
- b) HP等の開設と更新
- ③ HPの開設講習会について 無料のワードプレスの利用メリット、スマホ対応の作成方法などについての講習をして欲しいとの意見が出た。  
また、各会HP担当者が集まって意見や話し合いをしてはとの意見が出た。（組織担当者会議で取り組む？）
  - ④ 大阪労山HPを各会の紹介等を分かりやすいものに改訂してはとの意見があった。  
（担当者の負担を考え、担当者へ費用を支払うか、専門家に依頼してはとの意見が出た）
- c) 公開の登山教室に取り組む

⑤各会で公開の登山教室を計画する場合、連盟から講師・コーチを派遣する旨をオワフでお知らせしては。

#### 5. 連盟各部と連携した会員拡大の取り組み

①自然保護 連盟 HP 内に掲載するクリーンハイクの一覧に各会の HP をリンク

一覧だけではコースや会の様子が見えてこないのので、各会の HP へリンクして詳細なコースや会を紹介する 各会の名前を右のような名前に変更して一覧をHPに掲載する。

<https://gengorouhc.web.fc2.com/> ハイキングクラブげんごろう

・また、クリーンハイクでは一般参加者の参加費を無料にしていることから一般参加者の参加を増やせないか。

・山の店にクリーンハイクの取り組み紹介チラシ（一覧など）を置いてはとの意見があった。

※現在、チラシを置ける店や会館が減少。（チラシを置ける会場を調査・集約する）

#### 6. 各会と連携した会員拡大の取り組み

・会員減の会・理事会に出席（連絡がない）しない会へ近況について問い合わせをする。

#### 自然保護委員会

1. 憲章の実践 4月16日現在 沢村：[sawadesu@ares.eonet.ne.jp](mailto:sawadesu@ares.eonet.ne.jp) までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 ( ): 前期

らいちょう 0件 (18件) 鳥獣 1件 (4件) 昆虫 1件 (1件)

3/11、泉州労山の山中さんが槇尾山でアサギマダラの幼虫を目撃、激写に成功。

3/15、同じく澤村がきぬがさ山ハイクの際、田んぼでトンビ10羽ほどを目撃、激写。

+ 倒木対策 2件 (13件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡を。

3/30、雲山峰の倒木を大阪府に連絡。業者の処理を確認、しかし、数本危ない倒木あり。

テープ設置2本実施。

大阪府森林課に報告済み

4/18、和泉葛城山の倒木を岸和田市に情報したところ、翌日にノコギリ処理済の報告

2. クリーンハイク 6月2日(日) 主担当の実施情報確認済(山城、日程、連絡先など)

実施山城: 去年と同じ26か所 4月22日の週に自治体に協力要請文書郵送の予定

3. 自然保護交流会 倒木対策(ヤマザクラ観賞会付き) 八尾: 1人、豊中: 1人 泉州: 8人

日 時: 3月30日(土) コース: JR六十谷駅~奥辺峠~大福山~雲山峰~JR山中溪駅

内 容: 倒木調査および赤テープ設置 ヤマザクラは不発

4. 里山一斉調査ハイク 主催: 大阪自然環境保全協会

- \* 4月6日(土) 泉南・畔の谷 あなぐま居住地、たんぼぼ、くまぜみ、食虫植  
などのお話満載、写真付き報告は泉州労山ホームページのブログをご覧ください
- \* 4月7日(日) 箕面・聖天山～オケ原 豊中：2名 カスミサンショウウオ  
卵、くろたにかげろ：水がきれいなところ(虫 3cm)などのお話あった
- \* 4月14日(日) 八尾山の会・高安山4人 子供2人 四条畷：5人に参加の予定

5. タンポポ調査 主催：大阪自然環境保全協会などの実行委員会

期 間：3月1日～5月31日 (来年も同期間)

目 的：野山、住宅地のタンポポを採取しDNA検査で関西タンポポ、西洋タンポポ  
の分布を明らかにし、自然環境の変遷の調査を行う

内 容：タンポポを採取し、必ずチッシュで包み、調査用紙に記入し投函する  
事務所に回収箱設置 切手代、半額または全額補助、最大5000円

6. 自然保護交流会 和泉葛城山・ニリンソウ観察会

日 程：4月29日(月) 8時45分 水間観音駅集合

7. 近畿ブロック自然保護交流ハイク：友が島ごみ調査

日 程：10月18日(金) 集合場所など詳細は後日決定

友が島はゴミの宝庫、木くず、プラスチック、缶、ビンなどは冷蔵庫まで、斜面に  
は風に吹かれた発砲スチロールが点在、雪と間違えそう。これらを回収し分類、調査。

8. 自然保護交流会 岩湧山で自然観察会 日程：11月23日 集合場所、時間は後日決定

講 師：田中正視 環境省自然公園指導員、きしわだ自然資料館専門員、元大阪府  
立高校教師 単に植物、動物のお名前の紹介だけではない。それらにまつわる歴史およ  
び人との関係などのお話が面白い。

北陸新幹線延伸反対 自然保護および財政問題より反対

反対署名：京都府連の住所変更のため、変更後住所を添付します

**女性委員会** 4月12日(金)例会

4月7日(日)第43回近畿ブロック搬出技術講習会岩搬出・応急手当のデモンストレー  
ションに参加 ・・兵庫担当、大阪は今後のために学習 参加：3名

4月14日(日)実技2回目「大岩岳」

5月25日(土)・26日(日)女性委員会交流山行は参加者が少ないので中止になりました。

**障登PT**

クライミング講習会開校の要望。ナチュラルプロテクションを学びたい。講師検討中

**平和と登山委員会**

1 第54回戦跡ハイキング 3月29日～30日 今回は一泊二日で京都府北部、舞鶴・  
綾部・福知山の山城(鬼が城)や引揚記念館、古墳等を訪ねました。参加者は8名、自家用車  
二台に分乗して京都府北部に向かい、それぞれの訪問地を楽しく歩き、みんなで有意義に交流  
することができました。

きたろう、ピトン、くまごろう、コンク、ハイジ、泉州3名 計8名

2 2024年5月3日(金) 2024/05/03 輝け!憲法 平和といのちと人権を、おおさか総がかり集会

2024年5月3日(金) 13:45 開会 ※終了後・市民パレード 場所:扇町公園…JR天満駅、Osaka Metro 堺筋線「扇町駅」下車すぐ

### 3 平和と登山全国集会

期日 2024年6月29日(土)~30日(日) 会場 集会:「東京セントラルユースホテル」電話:03-3235-1107

(東京都新宿区・飯田橋西口直結のセントラルビル18階) 宿泊:ユースホテル、全国連盟事務所

講演講師 野口邦和氏(原水爆禁止世界大会実行委員会共同代表) 参加対象 労山会員、他希望する人全員

募集人数 会場参加80名(日帰り参加者含む)、ZOOM参加者は人数制限なし

### 4 2024年度平和大行進の日程、コース(詳細は今号)

#### 子どもの冒険学校

- ・5月11日 クラミング体験教室を開催 参加者・ビレイヤ-募集中 レベルテンにて
- ・8月24-25日 夏の冒険学校開催します 参加者・スタッフ募集中 坊村にて

#### 教育遭難対策部

##### (1)春山連絡会

●日時:4月25日(木)20:00頃から(19:00からの理事会終了後)

●場所:連盟事務所・Zoomも併用する。

●内容:

「転倒滑落事故防止への取り組みから」中川さん(約20分)

「春山特有の気象と注意点」高田さん(約20分)20:00以降

(質問時間を含め計50分程度を予定しております)

##### (2)関西岩場ネット(KIネット)との関係強化

・4月29日(月 祝日)に百丈でボルト工作講習会を開催

KIネットの基本的方針の説明と、ボルト工作研修という内容

救助隊など大阪のメンバーに呼び掛けるとともに、兵庫のメンバーにも呼び掛ける

・かかる費用は大阪労山の予算を充当し、実績を基に全国労山の岩場整備基金を申請する。(昨年実績は、不動岩整備と前期のボルト購入)

##### (3)前鬼川 ・5月12日実施。

##### (4)事故統計

・2020年以降の事故を集計。2022年に事故が急増している件は、大阪のみではなく、全国の統計でも同じ傾向がある。

コロナで山にも行かず体力が落ちた状態で山に行き事故率が上昇している?

身近な山での事故が増えている?

この数年の事故数だけではなく 2020 年以前のデータも見て判断すべき？  
毎年継続して分析していくべきだ。

過去からの実名入りの事故記録をどのように安全に保管するか？

事故が起きた場所も重要などの議論がなされた。引き続き分析していく

(5) 障登 PT からの登山学校協力要請 ・ナチュプロ講習は、講師を探す

(6) ヤグラ課題 (中川さんメール 26 Mar 2024 14:28)

・やぐら構造上の課題 (ウインチ 2 階設置ふくむ): 技術委員会で議論

・制動確保訓練 (雪、沢) プログラムを指導できる人を増やすには

(7) 各部門報告

・山の教室:

中川さんの日程は HP で公開しているものが確定日

ハイキングレスミュー応用編は日程変更している

・中級: 受講生 7 人でスタート 実技 I の実習中、他のパーティの事故でヘリ搬出有り。

去年のこともあり、中級で救助協力できた

・初級 (夏) 現在応募は 1 人。他にも問い合わせもあり。

・初級 (冬) 3 月に無事修了。ガスコンロ取り扱いなどヒヤリもあり、事故を起こさないよう指導していく。

・技術委員会: 3/20 にウインチ交換ずみ。エンフォーサ (張力測定) を使えるよう整備

#### 転倒滑落防止研究会

(1) 実技研究 6 を 5/18 土に実施

(2) 実技研究 7 を 6/1 土に実施

いずれかに、全国連盟の遭対部長石川昌さんが参加のご意向です

#### ブルビチャチュ 6658m 世界初登頂 42 周年記念集会のまとめ

・大阪労山ニュース 5 月号の記事参照

今年の総会では第一号議案で会員拡大について以下の 2 点の提案があった

① 今年各会とも最低でも現状維持

② 今年各会とも 1 人は拡大

この実践について以下のように発言があった

① くすのき山遊会 田中理事

大半の会員の居住地枚方市の樟葉生涯学習センター (旧公民館) で会例会を毎月行っている。ここに会員登録をされていて会館内にもくすのきの紹介が掲示されている。それを見た枚方市在住の男性が入会した。

② 泉州労山 澤村常任理事

会員が SNS を通じて仲間 15・16 人で活動をしている。参加した人に泉州労山を紹介して 33 歳の方が入会

以上

## 女性委員会ページ

### \*\*兵庫労山との「登山の為の筋力アップ講習会」報告\*\*

1期生受講時の年齢対象は60才以上でした。実技4回、測定2回、登高テスト2回、自宅トレーニング週2回の報告を7ヶ月間やりましたが色々身体にハンディを持っている私は実技にも中々付いていけず途中で辞退を申し入れたがインストラクターから「ハンディが有るからこそやるべき」と言われ自分の出来る範囲でトレーニングを頑張った。週2回でも奮い立たせない中々大変だったけどサボると、たちまち自分に返ってくることを切に自覚した。こんな私でも最終の測定、登高テストでは自分でも信じられないような数値が上がり「やれば出来るんや」を実感した。でも講習会が終わった途端ホッとしたのか暫く筋トレをしなかったら身体は正直です。また元に近いような事が起き週1回だけですが再開した今は山に行っても楽に感じ歳を重ねても筋肉は裏切らないことを痛感しています。

2期生(40歳以上の若者)の方も先月終了したと思いますがこれで終わりではなく、これからもずっと続けて行くことを願っています 報告：笠井

### 2期生(2023年9月～2024年4月)参加者報告

① 私の受講するきっかけは、女性委員会の先輩や登山学校の先輩方の体験談を聞いたからです。当時私は昔手術した膝の調子が悪く、悩んでいました。そこへ先輩方から聞いたトレーニング方法はとても魅力的で数回の実技と、あとは自宅で決まったメニューのトレーニングを行うものでした。講義内容は科学的な筋トレの説明が有り、とても勉強になりました。トレーニングを始めると本当に筋力が少しずつ付いてくるのが分かりました。しかし後半体調を崩してしまいトレーニングを継続できず本当に残念でした。でも同じクラスの友人は週2回のトレーニングを定着させて見事な筋肉を作りあげました。六甲登高テストでの筋トレの成果に驚き嬉しそうに報告してくれました。

私も体調調整え頑張ろうと思います。 報告：柏原

② 日々の継続重ねが大事なのに、ついつい後回しになりがち……。それでも意識して筋トレすることで筋力計測が伸び六甲登高テストも目標の3時間をギリギリでも切ることが出来ました。講習会の努力義務でやってこれた事を、ちゃんと自力で意識と継続を重ねていきたいですね。 報告：近藤和

③ 筋トレを受講し、家で週2回筋トレを実施しました。「山筋ゴーゴー体操」の筋トレのやり方しか知らなかったので「基本からこんな風に強度を上げていくのか」と知った時はびっくりでした。最後の筋力測定では大腿四頭筋、胸回りの筋力、肩甲骨周りの筋力はUPしたのにハムストリングの筋力は変わらず残念でした「う～ん何が悪かったのだろう？」あと私は「登山の筋力測定と講習」受ける前は通っているフィットネスクラブで大腿四頭筋、ハムストリング、内転筋、中殿筋の筋トレをマシンで行っていましたが講習の受講期間は中止して習った筋トレを家で実施。中殿筋の筋トレもしてほしかったです

報告：野崎

# 平和と登山のページ (2024年6月)

平和と登山委員会 文責：大西清見 (泉州勤労者山岳会)

## 2024年国民平和大行進

2023年原水爆禁止国民平和大行進の東京→広島コースの出発集会在5月6日、東京都江東区の夢の島公園で開かれ、被爆者の方も参加し、約600人が行進しました。その後も連日、神奈川県、静岡県へと平和行進が続けられています。

この平和行進は、今年も6月30日に大阪に引き継がれますが、大阪では今年も感染対策をとりつつ、体調を十分に考えながらの国民平和大行進となります。原水協平和行進実行委員会から次のような諸注意がありましたのでよろしくお願いします。(注意事項は概要です)

- \*原則、歌を歌っての行進を行わない。
- \*ソーシャルディスタンスを保ちながら行進し、行進フラッグ、鳴り物などは創意工夫をする。
- \*沿道者への宣伝や出発集会、終結集会などで被爆者募金をお願いする。
- \*雨の日は合羽着用、傘をさす場合は一番後方へと移動する。
- \*熱中症対策として雨の日でも水分補給を十分に行う。

平和行進は、大阪到着は、例年通り6月30日(日)、柏原市で奈良県連から労山旗を引き継ぎ、7月7日(日)川西市で兵庫県連に引き渡します。大阪労山も8日間、各山岳会・クラブと連携しながら「平和あってこそ登山」を理念に、核兵器廃絶を訴えてながら歩いていきたいと思えます。各コース、通過地点、通過時刻にも合わせながら都合の良い日時でご参加ください。

### 【平和行進・幹線コース】

- ◎6月30日(日) 柏原市役所(大和川河川敷) → 曙川公園 → 八尾市役所 → 岩田公園  
11:35-12:04 13:10-13:20 14:40-14:55 16:25~16:45
- ◎7月1日(月) 河内長野市役所 → 富田林市役所 → 羽曳野市役所 → 藤井寺市役所 → 松原市役所  
8:20-8:45 10:05-10:35 13:00-14:30 15:15-15:40 16:45-17:00
- ◎7月2日(火) 泉佐野市役所 → 貝塚市役所 → 岸和田市役所 → 忠岡町役場 → 和泉市役所  
8:30-8:50 11:25-11:40 12:50-13:50 15:30-15:50 17:00
- ◎7月3日(水) 和泉市役所 → 泉大津市役所 → 高石市役所 → 浜寺公園 → 石津太神社 → 堺市役所  
8:25-8:45 10:00-10:25 11:40-11:55 13:00-14:20 15:10-15:25 17:00
- ◎7月4日(木) 住吉区役所 → あべのベルタ西側公園 → 大阪城・教育塔前 → 大阪地方裁判所前・公園 → 南森町 → 都島区役所 → 都島本通 → 赤川1 → 旭区役所・大宮南公園  
8:20-8:45 10:20-10:35 12:25-13:20 14:10-14:25  
15:10-15:25 15:50 16:30 17:00
- ◎7月5日(金) 守口市役所 → 門真市役所 → 友呂岐公園 → 寝屋川市役所 → 成田山不動尊 → 香里団地 → 枚方市役所  
8:30-8:50 9:45-10:00 11:20-11:35 12:20-13:30 14:10-14:30 15:15-15:35 16:50
- ◎7月6日(土) 高槻市役所 → 総持寺団地 → 茨木市役所 → 摂津市役所 → 吹田市役所  
8:45-9:15 10:40-10:50 11:30-12:50 14:35-15:00 16:45
- ◎7月7日(日) 豊中市役所 → 池田市役所 → 兵庫県・川西市役所  
8:25-8:50 11:15-11:30 12:10

(注) ①各コース担当者です。

6月30日 本田・佐々木 7月1日 浜田 2日 澤村・大西 3日 澤村・大西  
4日 笠井 5日 園 6日 未定 7日 佐々木・園

②各コースの担当者、参加者は宣伝車に積んである幟、ポールを準備して下さい。

③参加者は「大阪労山ノート」に所属会、氏名、感想等をお書き下さい。

④参加者はOWAFメールで当日の平和行進の状況、感想を送ってください。

【平和行進共通スローガン・一部抜粋】

○核兵器のない平和で公正な世界をつくろう！

○核兵器禁止条約に参加する日本を実現しよう！

○広島・長崎の被爆者を支援しよう！

○九条改憲ノー！憲法を生かした平和外交を！

○ウクライナの侵略戦争反対！

○ガザでのジェノサイドストップ！直ちに停戦を！

## 2024年、5月3日憲法記念日・おおさか総がかり集会

平和と登山委員会から集会の報告です。5月3日、大阪市北区の扇町公園で「5.3輝け憲法！平和といのちと人権を！おおさか総がかり集会」が開かれました。快晴の公園には約5000人が参加し、憲法改正に反対に声をあげました。集会では、龍谷大学教授の丹羽徹さんが「施行から77年たった今でも憲法は私たちの生活の支えになっている。憲法9条が骨抜きにされようとしている。私たちが憲法を生かす努力をし続けていきた」と訴えていました。NGO「ピースポート」共同代表の川崎哲さんも登壇、混迷を極める世界情勢を念頭に「世界は今、第三次世界大戦の一步手前と言えるが、過去を見ても戦争をして解決したものは何もない。今こそ平和実現のための法規の支持を広げていくべきだ」と強調していました。平和と登山」の幟に結集した登山愛好者の参加は8名でした。

参加者：8名 泉州2，こもればい2，豊中1，このはな1，ポッポ1、くまごろう1



ポールを新しく購入しました



扇町公園に集まりました



## らいちょう目撃情報: 14 件

## 明星ヶ岳立枯れ調査成功

1. 憲章の実践 5月15日現在 沢村: [sawadesu@ares.eonet.ne.jp](mailto:sawadesu@ares.eonet.ne.jp) までお願いします。

### + 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 ( ): 前期

らいちょう 14件(18件) 鳥獣 4件(4件) 昆虫 1件(1件)

環境省・いきものログ投稿: 今期・0件 累計・64件 全投稿数・161件

4/29、八尾山の会の辰巳さんがみくりが温泉から雄山にかけてライチョウ7羽の激写に成功。

4/28、大阪スキーハイクの吉田さんが雷鳥沢でライチョウを目撃、激写に成功。

5/2、雑木山の会の佐藤さんが白馬ヶ岳でライチョウ、5件を目撃、激写に成功。

同じく佐藤さんが天狗原でホシガラスを目撃、激写に成功。

5/14、明星ヶ岳立枯れ調査で行者還トンネルより弥山側に登った斜面でしかを激写に成功。

同じく、岐路、みたらい溪谷手前で車中よりしか2頭を目撃。斜面を駆け上り逃げた。

5/4、たつの子労山の佐久間さんが白馬岳主稜尾根でライチョウを目撃、激写に成功。

### + 倒木対策 4件(13件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を! 自治体および私に連絡を。

4/29、和泉葛城山の岸和田エリアで2箇所、貝塚エリアで1か所確認、両市に連絡済。

20m近く上部で枯れ木が倒れ、登山道に枝が散乱していた。極めて危険。

日時不明、八尾山の会が高安山で倒木発見、市役所に連絡、すぐ対応した。

### + 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 1件(4件)

5/14、澤村が明星ヶ岳立枯れ調査を行った。 同定作業中、6月の自然保護講座で報告

## 2. クリーンハイク 6月2日(日)

4/22、大阪府および16市町村に協力要請文書郵送済み。 協力要請を開始してください

大阪府庁よりメッセージ到着

## 3. 自然保護交流ハイク・和泉葛城山(ニリンソウ観賞会)

日時: 4月29日(月) 豊中: 2人 泉州: 10人

内容: ニリンソウ観賞会および倒木調査

詳細は泉州労山ホームページ会員ブログ欄をご覧ください。

## 4. タンポポ調査 主催: 大阪自然環境保全協会

期間: 3月1日~5月31日 (来年も同期間)

目的: 野山、住宅地のタンポポを採取しDNA検査で関西タンポポ、西洋タンポポの分布を明

らかにし、自然環境の変遷の調査を行う 5/3: 17株

## 5. 各会の報告など

豊中: 4月14日 金剛山 植物観察会 詳細は、ホームページ参照ください

八尾: 里山調査 詳細は、ホームページ参照ください

## 6. 近畿ブロック: 友が島ごみ調査 10月18日(金)実施を決定

取り敢えず、参加希望者数を連絡ください。フェリー予約要か否かの判断とするため。

5/10、八尾山の会: 7名参加表明あり

## 7. 北陸新幹線延伸反対 自然保護および財政問題より反対 パーティ券、裏金に反対

八尾: 30筆郵送済み 府連事務所: 25筆 澤村持参: 5/2、40筆、

## 登山道のグレーディングを活用したらこの事故は避けられたかも

OWCC 中川和道 20240516

岩登りルートには5.10などというグレーディング(困難度、等級)がある[1]。山歩きルートつまりは登山道には、グレーディングがないのだろうか？実は、登山道での遭難や事故を防ぐ一助として、体力度と難易度に応じたグレードが、登山道にも設定されている。最初に公表したのは2014年の長野県だ[2]。もちろん、事故を防ぐには、体力度と難易度だけでは不十分で、さらに、天候・残雪・体調なども必要な付加要素ではある。が、根幹的なデータとして体力度と難易度に着目し、長野県がまずはここから始めた点が評価に値する。「山のグレーディング」は、今や、10県1山域に広がった[2]。10県1山域で、尺度は共通である。

この「山のグレーディング」を活用したら、避けられたかもしれない事故に中川は出会った。今回は、これを検討してみよう。近畿ブロックある山岳会での仲間の事故だ。

昔、同じ高校山岳部にいた2名(AさんとBさん)が、50年ぶりに剣岳源次郎尾根に登ろうと記念クライミングを企画した。お盆休みを避け、8月5日から入山である。見事な晴天ではあったが、反面、真夏の日差しは暑い。源次郎尾根に取付いてすぐ、AさんはBさんのペースがちっとも上がらないことに気づいた。聞けばBさんはクライミングからはとくに足を洗い、登山道歩き以外はやっていないという。源次郎尾根特有のバリエーション登攀(手も使い全身で力いっぱい登る)を続けること4時間、やっとI峰のピーク目前に達したとき、Bさんの疲労はすでにひどかったという。水を1Lしか飲まなかったこともあるのだろう、そのうちに熱中症の症状が出始めた。藪をかき分けて体当たりで進む。木の枝が跳ねて目に当たり、ついに登高を断念。先の行程はまだ長い。2人は救助を要請し、ヘリで搬出された。

この事故の教訓を、登山道のグレーディングという観点から探ってみよう。

そもそも50年ぶりにパーティーを成立させ、登山目標を達成するには、現時点での、お互いの実力を把握し、それに見合った目標を設定することが必要だ。それには、

- (1)最近、共通に登った山(例えば、1年前に登った槍ヶ岳)での実績(所要時間やバテ具合など)を交流する、あるいは、
- (2)上記のグレーディングを地元の山に適用しておき、体力度いくつ・難易度いくつのコースを何時間で登ったかを交流する。
- (3)そのうえで、目的とするルートに、パーティーの実力が適合するかを判断する。

これができるためには、

- (A)目的のルートの、グレーディングが分かっていること(この場合は源次郎尾根)、および、
- (B)地元の山に、共通グレーディングのルートがあること、が必要だ。

実は、六甲山には、昔から、グレーディングがついているルートがある[3]。労山兵庫県連が筋カトレの基準ルートとして使っているあのルート、「六甲山タイムトライアルルート」、阪急芦屋川駅から六甲山頂までのルートである[3]。

上記の事故は、AさんとBさんとが、互いに地元の山でグレーディング登山を実践し、その結果を交流していれば、防げていたかもしれない。

全国の仲間たちで、互いに、地元の山にグレーディングをつけようではないか。そういう事故防止登山運動を、全国で起こしたいものだ。

[1]「グレード比較表 | 山と溪谷社のクライミング・ボルダリング総合サイト CLIMBING-net クライミングネット」でWeb検索。

[2]Wikipedia「山のグレーディング」。

[3]山本正嘉「登山の運動生理学とトレーニング学」、2016年、東京新聞、p. 58。

提出日

# 事故一報

<b>提出者</b>	氏名	会員番号	地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名	団体番号		

<b>事故者</b>	氏名	会員番号	年 齢	性 別
------------	----	------	-----	-----

<b>事故発生日時</b>	年 月 日	時 刻	<input type="checkbox"/> 有雪期 <input type="checkbox"/> 無雪期
---------------	-------	-----	---

<b>事故発生場所</b>	山 域	都 道 府 県
	山 名	(標高                      メートル)
	場 所	

<b>山行の形態</b>	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練

<b>事故の原因</b>	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天 そ の 他

<b>パーティー人数</b>		<b>救助捜索費</b> <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	ココヘリ加入 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
----------------	--	--	--

<b>事故の状況</b>	
--------------	--

<b>傷病名</b>	
------------	--

<b>交付申請の予定</b>	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> 未定	<b>全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。</b> <b><a href="mailto:jikotodoke@googlegroups.com">jikotodoke@googlegroups.com</a> Fax 06-6467-8545</b>
----------------	--	---

<b>交付申請書</b>	受 取 人	<input type="checkbox"/> 基金担当者 <input type="checkbox"/> パーティーリーダー <input type="checkbox"/> 会・クラブ代表者 <input type="checkbox"/> その他			
	送付形式	<input type="checkbox"/> 書面の郵送 <input type="checkbox"/> PDFファイルのメール送信			
	送 付 先	氏 名	会員番号	電話番号	
		郵便番号	住 所	メールアドレス(メール送付の場合は必須)	

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判明しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324   メール [kikin@jwaf.jp](mailto:kikin@jwaf.jp)

★**事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 労山基金運営委員会 7リ-ダ イル 0120-44-2742(平日10時～18時)

## OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

### ● 登録方法

公式なMLなので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分らない場合は直接登録いただいても構いません。

### ● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただいています。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



### ● 登録申請フォーム <https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

#### 編集後記

#### 登録申請フォーム

今月号のボイスは八尾山の会林さんを書いていただいた。ボランティア活動をする理由が整理できた。特に高齢者の登山者の利点を挙げておられるところに納得。会員拡大というと若者を増やすことが強調されがちだが、私たち高齢者登山者の優位性にも目を向けることができた。

さて、4月下旬に「20歳から39歳の女性の人口減少率が50%以上となる自治体は消滅する可能性が高い」というニュース。夕食の準備をしつつ聞いていた私は「ふーんそうなんや」と一瞬納得。しばらくして寅子ならぬ「はて?」。若い女性が少ない＝出生率が下がる。それが市町村消滅の原因か? ニュースソースは構成メンバーの大半が男性という人口戦略会議。子どもが産める若い女性が少ないから人口が減少するという古い発想。誰が地方の活力を奪い自治体の破壊・消滅を進めてきたのか。そこに目をむけたい。99年から自公政権が進めた「平成の大合併」で市町村数は3232から1730(10年3月)になった。あれ?なんか違和感...というときに「はて?」と立ち止まってみるのはいい。そういう癖をつけたい。(高橋 明代)

\*\*\*\*\*

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース(きたろうHC)、にしよど(西淀労山)、ぼんぽん山(高槻)、こもれび通信((山の会こもれび)、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙(鹿児島労山)、兵庫労山会報、県連ニュース(和歌山労山)

発行日 2024年(令和6年)5月20日 No.459(2024年6月号)

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西